

ソーシャルボンドファクトシート

IFCのソーシャルボンドプログラムを通じて、
ポジティブな社会的インパクトをもたらすプロジェクトを支援

世界銀行グループの一員であるIFCは、**途上国の民間セクター支援に特化した世界最大規模の国際開発金融機関**です。IFCは、開発途上国の民間セクターへの投融資、国際金融市場での資金動員、企業と政府に対するアドバイザー・サービスの提供を通じて、途上国が持続可能な成長を実現できるよう支援しています。IFCは新興市場における投資の収益性を証明することで、**触媒的（catalytic）な役割**を果たしています。

持続可能な発展を促進する

今日、もしあなたが社会的・経済的平等と男女平等を推進し、国際連合が定めた持続可能な開発目標（SDGs）の実現を支援しようとお考えであれば、投資を通じてそれらを実現できます。

IFCは新興市場における民間セクターを支援する世界最大規模の開発金融機関として、民間企業と協業し、投資家に対してリターンを得ながら開発インパクトを与える投資機会を提供できる立場にあります。IFCのソーシャル・ボンドは、開発途上国の十分なサービスを受けていない人々に焦点を当て、基本的なインフラや金融などの必須サービスへのアクセスが限られている女性や低所得者層など、新興市場において十分なサービスを受けていない人々のためになるIFCのプロジェクトに融資する機会を投資家に提供します。

IFCのソーシャルボンド・プログラム

2017年、ソーシャルボンドの分野において、IFCは、初の米ドル建てグローバル・ベンチマーク債を起債し、同時にソーシャルボンド・プログラムを立ち上げました。それ以来、IFCは公共および民間市場で、さまざまな通貨と期間でソーシャルボンドを頻繁に発行しています。このプログラムは、国際資本市場協会（ICMA）による「ソーシャルボンド原則」に沿ったものです。2022年度に、IFCは5億ドル相当のSOFRベースでの変動利付債を初めて発行しました。IFCはこの取引により、2022年に Environmental Finance から「ソーシャル・ボンド・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。もう一つの注目すべきものは、5億カナダドルのベンチマーク債（期間5年）としてはソーシャルボンドの発行です。

IFCのソーシャルボンド・インパクトレポートはすべてこちらからご覧いただけます。: www.ifc.org/investors

2022 年度末時点のソーシャルボンド発行実績

49億ドル

73本

13カ国の通貨建て

IFCの強み

- 株主は186カ国の加盟国政府であり、米国が過半数を保有。資本金の50%をAAA/AA格の国々が出資
- 一貫してスタンダード&プアーズおよびムーディーズからAAA/Aaa（見通し「安定的」）の格付けを取得
- 潤沢な資本と高い流動性による強固な財務基盤
- 世界119カ国、1,800社超の企業に対する投融資を行い、グローバルに分散したポートフォリオ
- パーゼル規制の下でIFCのリスク・ウェイトは0%

適格プロジェクトの要件とは？

IFCのソーシャルボンドにより様々なソーシャルプロジェクトの資金調達が行われています。IFCのソーシャルボンドによる調達資金は以下のようなプロジェクトを支援しています：

- 金融仲介機関への融資。ただし、IFCの融資による調達資金の使途は、女性が経営する企業へのオン・レンディング（転貸）。
- 「経済ピラミッドの下層部」をサプライヤー、流通業者、または消費者と位置づけ、自社の主力事業の一部としてバリューチェーンに組み込んだ企業への融資。ただし、その事業モデルがビジネスとして成立し、規模の拡大が可能であること。
- ソーシャルボンド原則で挙げている基準を満たし、ターゲット層をはじめとする支援対象により良い社会的成果をもたらすこととしたプロジェクト。

「インクルーシブ・ビジネスと女性起業家支援」とは？

インクルーシブ・ビジネスとは、「経済ピラミッドの下層部」に属する人々（1日当たりの収入が8ドル相当未満または生活必需品や各種サービスへの十分なアクセスを持たない人々）への商品、サービス、所得機会へのアクセス拡大を目的とした、民間セクターによるアプローチです。

IFCの女性起業家支援とは、金融仲介機関に融資と専門知識を提供し、その金融機関のネットワークを活用して、女性が経営する零細・中小企業への資金の転貸と質の高いサービスを提供するものです。

資金調達の管理

IFCのソーシャルボンドは、時に米ドルに換算され、その純収益はIFCのトレジャリー部門内で、IFCの流動資産管理投資ガイドラインに従って投資される指定サブポートフォリオに配分されます。債券の発行残高がある限り、サブポートフォリオの残高は、ソーシャルボンドによる資金調達の対象となるプロジェクトに対してIFCが行った支出に見合った金額だけ減少します。適格プロジェクトは、IFCが全額または一部を出資した全てのプロジェクトの中から選ばれます。



Nobel İlaç, Dulce, Türkiye Photo © Pınar Gediközer

ソーシャルボンド関連プロジェクトの実例 トルコでの医薬品製造支援

COVID-19は、世界中のサプライチェーンに大打撃を与えました。製薬分野では、医薬品の製造に不可欠な原料の輸出が制限されたため、出荷が遅れ、救命医薬品の供給に支障をきたしました。

トルコの大手医薬品メーカーであるNobel İlaçへのIFCの投資により、同社は事業を維持し、国内外で医薬品の供給を継続することができました。Nobel İlaçは、製造が困難な注射剤を含む医薬品を製造し、世界50カ国に輸出しています。

IFCの1,000万ユーロの融資により、同社が必要とする運転資金を支援し、研究開発に加え、投資のための資金を確保することができました。

Nobel İlaçは、自国に製薬施設がない多くの国に医薬品を販売しているため、この投資により、ジェネリック医薬品を手頃な価格で安定的に供給することが可能となりました。

他のプロジェクトについてご関心のある方は、こちらをご覧ください。 www.ifc.org/investors

IFC財務部門の連絡先

ワシントンDC

Flora Chao
Global Head of Funding
+1 202 629 6353
fchao@ifc.org

Vera Sevrouk
Senior Financial Officer
+1 202 375 3573
vsevrouk@ifc.org

Zauresh Kezheneva
Associate Financial Officer
+1 202 473 4659
zkezheneva@ifc.org

Yuri Kuroki
Financial Officer
+1 202 459 7274
ykuroki@ifc.org

Obert Limbani
Associate Financial Officer
+1 301 825 2851
olimbani@ifc.org

Marsha Sneh Monteiro
Investor Relations Analyst
+1 202 400 8868
mmonteiro@ifc.org

ロンドン

Elena Panomarenko
Head of Funding - Europe
+44 207 5928532
epanomarenko@ifc.org

Samer Ibrahim
Financial Analyst
+44 207 592 8022
sibrahim5@ifc.org

シンガポール

Marcin Bill
Head of Funding - Asia Pacific
+65 65013603
mbill@ifc.org

Hiroyasu Hirano
Associate Financial Officer
+65 65013636
hhirano@ifc.org

東京

Kenji Kanamoto
Senior Financial Officer
+81 3 35976699
kanamoto@ifc.org